

佐藤先生からの注意事項（2）

佐藤先生の3回目、4回目のレッスンの注意事項をまとめましたので、1回目、2回目の注意事項と合わせて御確認ください。

音楽監督：坂本秀明

1 曲目

まず始まる前の雰囲気を作りしましょう。レクイエムなので完全な静寂の中、亡くなった方に対して「安らかであれ」と愛情をこめて歌いかける気持ちを作ってください。決して怖い表情にならないように。

p. 8 の 56 の Bar. の 3 拍目は Bas. と分かれるので音程をしっかり上げて歌ってください。

p. 8 の 63 の Kyrie の Ky はドイツ語の ü のように口の出口を狭く縦に発音してください。

2 曲目

Alt と ten の掛け合いはレガートで神に懇願するように歌ってください。

p. 13 の 25 のクレシェンドは全員で沢山お願いします。

p. 13 の最後 in obscurum は言葉の意味通り暗めの音色で歌いましょう。

P. 17 の 84 のクレシェンドは全員で沢山やりましょう。特に Bas. お願いします。Sop. は 85 から下降しますがフォルテを 86 の 1 拍目までキープしてください。フォルテは音量ではなく「遠くに」のイメージで。

p. 18 の 91 からの Amen は h-moll から H-dur に転調するので、明るい和音を意識して歌いましょう。

p. 19 の 93 の Ten. 2 の導音から主音の音程をしっかり支えましょう。

Amen の最後の n はその音程でハミングを残してください。

3 曲目

最初の Sanctus の tus の音を高めに歌ってください。男声も同じです。

5 曲目

Ten. の出だしの音は高めに歌ってください。ハミングをしてから歌うと安定します。なお Ten. パートソロはポルタメント無しでお願いします。

p. 30 の 47 の Alt. と Bar は重要なのでしっかりと歌ってください。

p. 30 の Sop. 48 の真ん中の音を高めにお願いします。50 も同じです。

p. 32 の 62~最後までは *apassionato* (情熱的に) で歌ってください。

p. 33 の 81 の Bas. は高めに歌ってください。

p. 34 の 88 は d-moll から D-dur に転調して終わるので明るい音色で歌ってください。(ピカルディ終止)

6 曲目

- p. 36 の Tremens の Tre の巻き舌をしっかりとお願いします。Terra も同じです。
- p. 37 の 45 のクレシェンドは全員で沢山やって 49 までフォルテをキープしましょう。
- p. 38 の出だしは燃え上がるような怒りで。音量よりも「遠くに」。
- p. 40 の 81~84 の Sop. は「光をあててください」とお願いしているので湿っぽくならないように。
- p. 40 の 86 の Alt. と Bas. のクレシェンドは沢山やってください。

7 曲目

- Sop. の出だしは微笑みながら温かい気持ちで。
- p. 44 の 9~10 は萎まないようにお願いします。
- p. 44 の 18 の cant te の te は音が高くなるイメージで歌ってください。
- p. 45 の 28 の 3 拍目の裏の 8 分音符を揃えましょう。
- p. 48 の最後の requiem は笑顔で歌ってください。

以上、よろしくお願いいたします。